『アルプラクラス』『アリッツ』
キックハンドル　組立取付説明書

説明書番号 MN-1465
表

■ 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
⚠注意	取り扱いを誤ると、使用者が障害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
お願い	「必ず行なっていただく事」を示しています。

⚠注意 外付サッシには取付けできません。(柱･建具にあたる可能性があります。)

⚠注意 窓タイプには取付けできません。

⚠注意 突合框には取付けできません。

■ 本製品の明細は以下の通りです。

キックハンドル本体、ビスカバー、台座スペーサー、引手スペーサー
台座ブラケット、本体取付ビスセット、障子ストッパーセット

■ 用意する工具

メジャー、ノギス、ドリル(φ4.5、φ8)

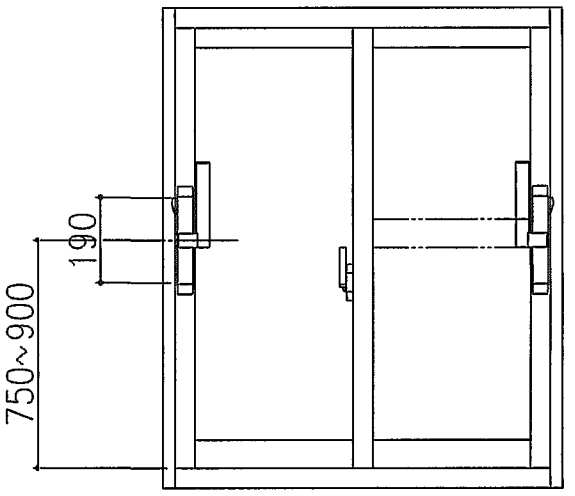
キックハンドル取付け位置の確認

・下枠アングルより750～900mm程度の高さに取付けて下さい。

⚠注意 取付け孔が外側の船底引手にかからないようにして下さい。(ターンナットでは固定できません。)

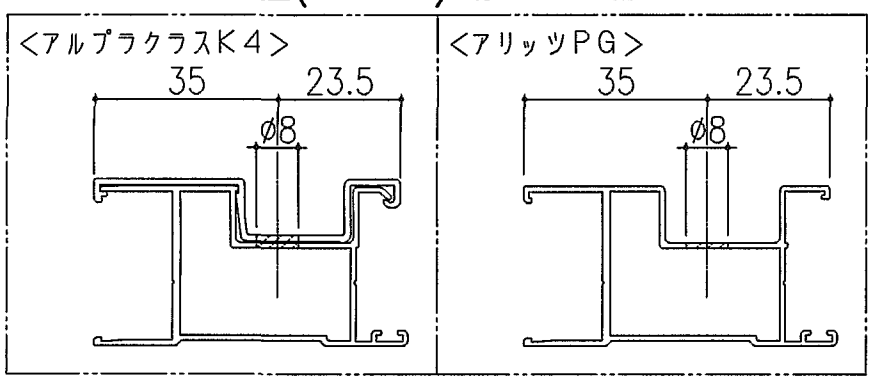
⚠注意 内観側のみ取付けが可能です。(外側は網戸が使用できなくなります。)

⚠注意 キックハンドルを座金組込みネジでビス止めする際に手廻しドライバーをご使用下さい。
締め付けトルクの強い充電式ドライバーを使用されると
ネジ持ちが空回りしネジが効かなくなる恐れがあります。



キックハンドルの取付け

1．縦框にキックハンドルの取付け位置出しを行い
下図を参照し孔明け加工(ドリルφ8)を行います。【図－1】

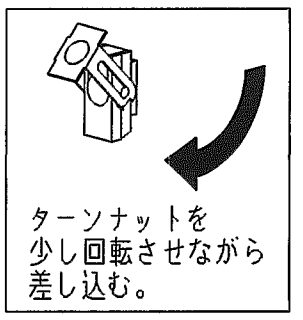


⚠注意 框を貫通させない様注意して孔明け加工を行って下さい。

2．ターンナットを下図のように框L方向に平行に少し回転させながら加工孔へ差し込みます。

3．引手スペーサーを所定の位置に設置します。【図－2】
方向性がありますので向きに注意して下さい。

4．スペーサー取付けビスで台座ブラケットを取付けます。
取付けビスを一旦逆転(1～2回)させ
→正転しネジ込みます。

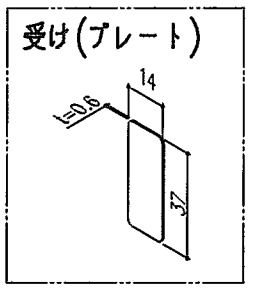


5．台座スペーサーをブラケットに嵌め込みます。【図－3】

6．座金組込みネジでキックハンドルを取付けます。

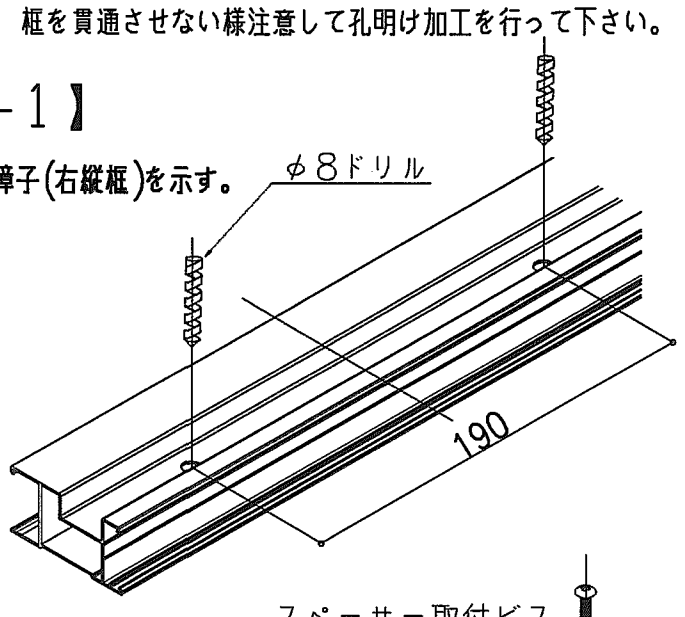
7．ビスカバーを上方向より差込みます。

8．受け(プレート)をキックハンドルの蹴り出し部に合わせ貼付けて下さい。

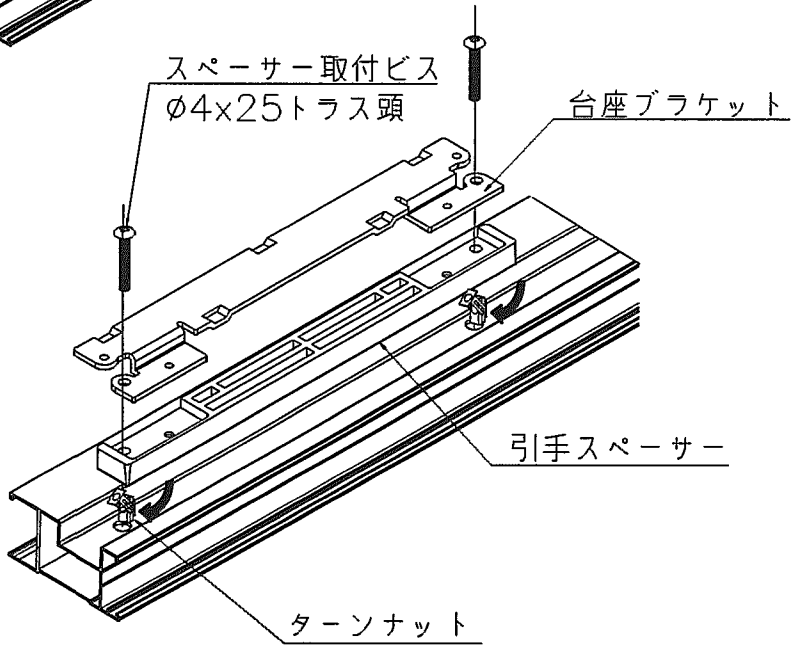


【図－1】

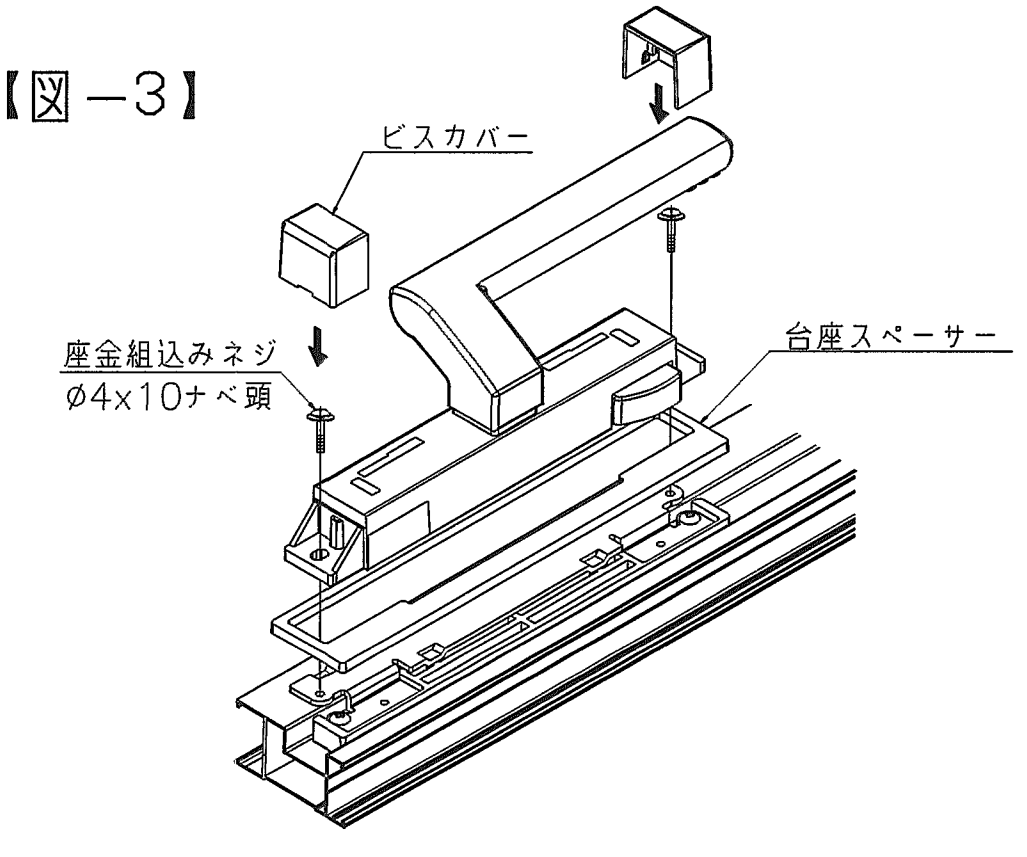
図は、内障子(右縦框)を示す。



【図－2】



【図－3】



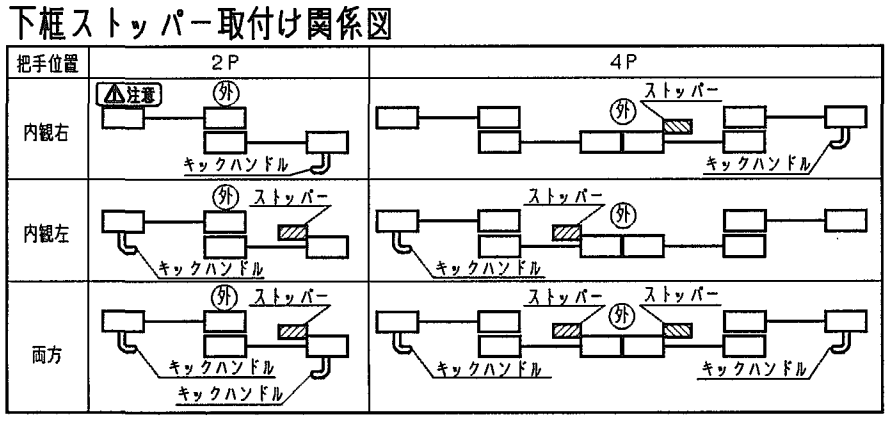
『アルプラクラス』『アリッツ』
キックハンドル　組立取付説明書

説明書番号 MN-1465
裏

下框ストッパーの取付け

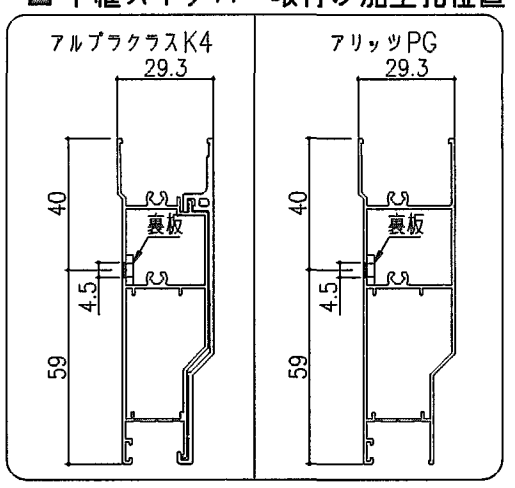
お願い　下框ストッパーの取付けは障子を組む前に行ってください。

下框ストッパー取付け関係図



お願い　キックハンドルを内観右側に取付ける場合、ストッパーは必要ありません。

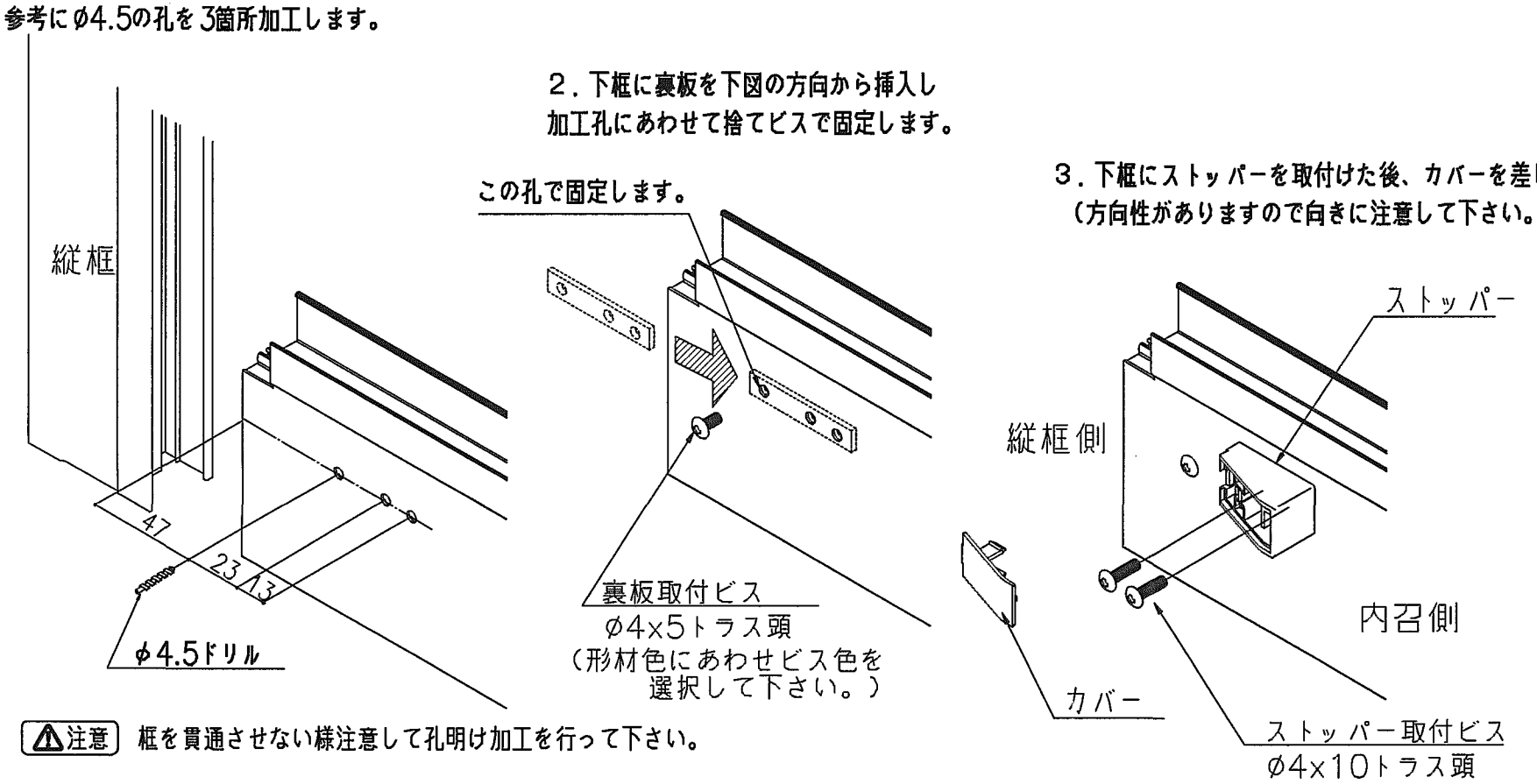
下框ストッパー取付け加工孔位置



1．下框に上右図および下図の位置を
参考にφ4.5の孔を3箇所加工します。

2．下框に裏板を下図の方向から挿入し
加工孔にあわせて捨てビスで固定します。

3．下框にストッパーを取付けた後、カバーを差し込みます。
（方向性がありますので向きに注意して下さい。）



注意　框を貫通させない様注意して孔明け加工を行って下さい。